

日本共産党の竹田えつ子です こんにちはニュース 議会報告

✿ ✿ No.179 2022年4月第5週 5月第1週



くらしのご相談事
いつでもお声かけ
ください。

梅村さえこ

参議院埼玉選挙区
(予)候補の活動より



左より、塩川てつや衆議院議員、梅村さえこ(予)候補、伊藤岳参議院議員

#日本共産党 #戦争反対

5/3憲法記念日宣伝

- ①10:00~10:30 川口駅東口デッキ
 - ②11:00~11:30 浦和駅東口
 - ③12:15~12:45 大宮駅東口
- 塩川鉄也衆議院議員、伊藤岳参院議員、梅村さえこ参院選挙区候補がお話します★
※コロナ感染対策をとりご参加下さい
※道路事情により時間が前後する場合があります。

鴻巣市のワクチン接種状況 (12歳以上、4月25日時点)

接種済み	接種対象者数	
1回目接種	109,751人	90.1%
2回目接種	98,919人	89.5%
3回目接種	98,270人	89.5%
	61,757人	56.3%

新型コロナウイルスの感染は、高止まりのまま推移しています。特に心配なのは、新年度が始まり、保育所や小中学校で感染による、休園、学級・学年閉鎖をしていることです。感染力が強いオミクロンBA.2、そしてXEの感染も都内で確認され始めています。検査体制の強化をはじめ、ワクチン接種の推進、医療体制の充実など必要な手立てをとっていくことが一層も求められていると思います。

コロナ対策

ウクライナに平和を!

人道支援活動に引き続き取り組んでいます

プーチン政権によるウクライナ侵略は激しさを増しています。人として、何故こんな残酷なことができるのか怒りでいっぱいです。ウクライナに平和が訪れるまで、毎週金曜日人道支援活動に取り組んでいます。ご協力よろしくお願い致します。

ウクライナから避難してきた方への支援について、鴻巣市・上尾市・桶川市・北本市・伊奈町の4市1町で連携して取り組みます。4月22日記者発表を行いました。単独の市町では対応できない部分を4市1町の枠組みの中で補い合うことで、効果的な支援を行ってまいります。

（鴻巣市から議員への情報提供より）

ウクライナから避難してきた方への支援について、鴻巣市・上尾市・桶川市・北本市・伊奈町の4市1町で連携して取り組みます。4月22日記者発表を行いました。単独の市町では対応できない部分を4市1町の枠組みの中で補い合うことで、効果的な支援を行ってまいります。なお、具体的な連携内容につきましては、伊奈町が幹事となり4市1町の調整会議の中で決定してまいります。

6月定例会会期日程(予)

- 5月12日(木) 議会告示
- 16日(月) 正午請願締切・15時一般質問締切
- 19日(木)・26日(木) 本会議
- 31日(火)・6月1日(水) 各常任委員会
- 6月2日(木)・3日(金)・6日(月)・8日(水) 一般質問
- 6月10日(金) 本会議

議員定数の投票は無記名で

4月22日代表者会議で、議員定数の投票について各会派から出された意見をまとめた結果、無記名投票で行うことになりました。竹田えつ子は、市民の声を届け、市政のチェック役を果たす議員の役割は重要であり、情報公開を行い、議員が説明責任を果たすためにも記名投票とすべきと主張しましたが、多数決により無記名投票となりました。

5月19日(木) 議会終了後の全員協議会で投票が行われ、その後の議会で「鴻巣市議会議員定数条例」の改正案が出されることとなります。

皆様のご意見・ご要望をお寄せください。要求実現のため一緒に力を合わせていきましょう！
〒365-0031 鴻巣市ひばり野1-30-18 ☎048-542-7072 FAX048-542-7101 携帯090-2553-5215
ホームページ 公式ウェブサイト <http://www.takeda-etsuko.com>



物価高騰

消費税減税直ちに

あらゆる分野で深刻な影響を及ぼしている物価高騰から国民の暮らしと生業（なりわい）を守ろうと、日本共産党の小池晃書記局長と田村智子政策委員長は24日、東京都板橋区のハッピーロード大山商店街前で街頭宣伝し、消費税5%への減税など共産党が提言した緊急経済対策の実現を訴えました。

6100品目が
値上げに…

小池氏は「暮らしの悲鳴があちこちで上がっている。NHKの報道によれば、今年1〜7月に6100品目が値上げされたか値上げ予定で、上昇幅は平均11%にもなる」と指

摘。原因はコロナ禍やロシアのウクライナ侵略、日銀の「異次元の金融緩和」などが複雑に絡み、解決へ政府の努力が求められるときに、自公政権は予備費を積み増す補正予算の編成しかやろうとしないという批判し、「直ちにやるべきは消費税5%への減税だ」と力を込めました。

日本経済をもろく弱くしたアベノミクスから『やさしく強い経済』へ

小池氏は、消費税減税やインボイス導入中止、最低賃金引き上げなどを掲げる共産党の緊急経済対策を語ると

ともに、「日本経済をもろく弱くしたアベノミクスから『やさしく強い経済』へ根本から変えなければならぬ」と強調。ウクライナ危機に乗じて軍事費倍増などを求める自民党安全保障調査会の提言に触れ、「社会保障の充実を求めると『財源はどうした』と言う人たちが、軍事費になると財源など一言も言わずに無責任な提案をしている」と批判しました。

政治は、戦争を起ささないため、貧困と苦しみをなくすためにある



その上で、「政治は戦争を起さないと、貧困と苦しみをなくすためにある。戦争を起さないと努力を徹底し、市民の苦しみに

心を寄せて物価高に本気で立ち向かう政治と一緒に変えましょう。夏の参院選で共産党を大きくしてください」と呼びかけました。

大企業の内部留保に課税して

中小企業にお金を回し最賃1500円に
社会保障の無残な切り下げに怒りの声を



田村智子政策委員は「水光熱費を含む恐るべき値上げにみんなが襲われている。消費税減税が暮らしと事業者への一番の応援になるのは明らかだ。本格的な補正予算を国会で審議し、国民の声に應える予算を今こそ実現さ

せるときだ」と強調。“株価が一番大切”のアベノミクスを続けてきた自公政権の経済政策を批判し、「大企業の内部留保に課税して中小企業にお金を回し、最賃1500円にしよう。社会保障の無残な切り下げに怒りの声を上げ、消費税5%への減税を実現しよう」と訴え、「日本の平和と豊かな暮らし、営業のため、参院選を全力でたたかう」と決意を述べました。